

《NPO法人 足もと健康サポートねっと》とは？

全ての人に、苦痛と故障なく歩く喜びを知っていただくため、糖尿病患者をはじめ、足に悩みを持った方に対する支援事業や医療機関やその他の足に関する事業者の連携等の支援事業を行い、足に悩みを持った方へ適切な処置を行う。また足に関するより健全な医療や関連業界の進展を図り、より快適で健全な社会の創造、経済の振興に寄与することを目的とする団体。九州圏内の医療関係者(医師・義肢装具士・看護師・理学療法士など)と靴・インソール製造や販売を含めた靴業界、フットケアサロン業界などの連携を図ることで足(脚)に悩みを持った方々の問題解決を速やかに行えるようサポートする事を目的とした団体です。

《理事紹介》

- 理事長: 竹内 一馬**
医療法人たけうち 六本松 足と心臓血管クリニック 院長
福岡大学 臨床教授
- 副理事長: 有蘭 泰弘**(有蘭義肢株式会社 代表取締役社長)
倉富 英史(有限会社クラトミ 代表取締役社長)
- 理事: 柳瀬 敏彦**(福岡大学医学部 内分泌・糖尿病内科 教授)
安西 慶三(佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科学 教授)
竹之下 博正(内科・糖尿病内科 たけのしたクリニック 院長)
松田 拓朗(福岡大学病院 リハビリテーション部)
- 監事: 西田 壽代**(足のナースクリニック 代表・日本フットケア学会 常任理事・日本トータルフットマネジメント協会 会長)

《NPO法人 足もと健康サポートねっと》主な活動履歴

- 2009年11月25日(水) 福大病院フットケアカンファレンス
- 2010年1月17日(日) 第18回糖尿病フットケア研究会および市民公開イベント
- 2010年1月26日(火) 福大病院フットケアカンファレンス
- 2011年2月13日(日) 第9回 日本フットケア学会年次学術集大会市民公開講座
- 2011年12月10日(土)・12月11日(日) NPO法人足もと健康サポートねっと市民公開講座「歩こう!走ろう!キレイになろう!足のすべて2days」
- 2013年2月22日(金)~2月24日(日) 第9回日本整形靴技術者協会学術大会福岡大会 NPO法人足もと健康サポートねっと主催 市民公開講座「足もともからはじまる未来」
- 2013年9月28日(土) 福岡市介護実習普及センターフェスタ2013 足・靴の相談会「足って大切~元気に歩こう!つまでも~」
- 2014年10月11日(土) 第3回日本下肢救済・足病学会九州沖縄地方学術集市民公開講座(大会長:竹内一馬)
- 2014年9月13日(土)・2014年9月14日(日) 第11回日本フットケア学会鹿児島セミナー 市民公開講座(大会長:富村奈津子)
- 2014年9月27日(土) 第28回日本靴医学会学術集 パネルディスカッション「フットケアと靴医学のコラボレーション」
- 2015年10月25日(日) 第12回日本フットケアサミット 久留米セミナー 市民公開講座
- 2016年5月8日(日) 第1回くまもと実践フットケアセミナー ~聞いて 見て 触れて 感じる フットケア~
- 2016年5月14日(土) 足の健康を考える1Day
- 2016年10月8日(土) 第14回ふれあい健康ウォーク
- 2016年10月30日(日) 第5回日本下肢救済・足病学会九州・沖縄地方学術集市民公開講座
- 2017年5月26日(金)・27日(土) 第9回日本下肢救済・足病学会学術集市民公開講座
- 2017年6月11日(日) 第1回くまもと実践フットケアセミナー (主催 NPO法人介護予防フットケアサポートねっと)
- 2017年10月28日(土) 第15回 アサヒ緑健 ふれあい健康ウォーク
- 2018年2月10日(土) 第16回 日本フットケア学会年次学術集市民公開講座
- 2018年5月19日(土) 市民公開講座 足から健康を支えませんか?
- その他 2009年より各病院内での医療従事者やフットケア・フットウエア関係者への勉強会や福岡県内外での講演会等多数実施している。



▲市民公開講座(講演会場)の様子 (第16回 日本フットケア学会年次学術集市民公開講座より)



▲リーバズプラザでの市民公開講座に参加した市民の皆様 (市民公開講座 足から健康を支えませんか?より)



《NPO法人 足もと健康サポートねっと》今後の活動予定

- 2018年11月15日(木) 六本松フットケアミーティング
開催場所: 六本松421 福岡市科学館 6階 サイエンスホール(司会:竹内一馬)
- 2018年10月13日(土) 第56回 日本糖尿病学会(九州地方会)市民公開講座
開催場所: 天神ビル11階 10号会議室(総合司会:柳瀬敏彦 / 平川尚子)
- 2018年10月21日(日) 第7回 日本下肢救済・足病学会(九州・沖縄地方会)学術集市民公開講座
開催場所: 佐賀市民文化会館(司会:竹内一馬 / 竹之下 博正)

- 市民セミナーや相談会の開催
- 定期的な勉強会・報告会の開催
- ウォーキングイベントの開催
- フットウエア・フットケアの啓発活動
- フットウエアの開発や研究
- 足に関する学術活動の推進
- 足に障害があっても快適に過ごせる環境を整備する
- 「寝たきり老人を作らない」運動の提案

編集後記

平成が最後となる今年度、「足病」を専門とするクリニックが2つ開院した。この様な足病を専門に診るクリニックは日本ではまだ少ないのが現状である。改めて日本人が「足の健康」を再認識する時代の幕開けになる事を期待したい!
(編集長:松田拓朗)

賛助会員・サポーター募集中!!

詳しくは、TEL 092-401-5755(アンプロデュース株式会社)までお問い合わせ下さい。

FOOT LIFE GOOD LIFE

— 足もと健康サポートねっと通信 —

Vol.7



NPO法人 足もと健康サポートねっと <http://ashimotokenko.com>

第16回 日本フットケア学会年次学術集市民公開講座

第16回日本フットケア学会年次学術集において、2018年2月10日に当NPO代表・竹内一馬氏の企画・監修で市民公開講座を開催させていただきました。重ねて、日本フットケア学会主催で「フットケアの日」のイベントとして「楽しく歩こう!!」をテーマにフットケア指導士による足の相談やスキンケア体験、靴屋さんと理学療法士さんによる靴の相談、靴べら作り、子供の足の相談、足にやさしいウォーキング・ジョギングのレクチャーも開催されました。

多くの市民の方にフットケアの日を通じて足に関心を持って頂くきっかけになったのであれば幸いです。当日は雨や雪の悪天候、アクセスの悪い場所にも関わらず大変多くの市民の皆様にご参加頂き大変盛況な市民公開講座となりましたこと感謝申し上げます。また運営にご協力いただきましたスタッフの皆様にも深く感謝申し上げます。



▲大会長の上村先生を囲んで市民公開講座の運営スタッフ



▲靴べら作りの様子



▲市民公開講座の企画・監修をした当NPOの竹内代表

市民公開講座 ~足から健康を支えませんか?~

NPO社員の中島氏(フットケアサロンa Sea代表)が、「足を大切にすると」と宗像市、福津市、古賀市の後援にて、市民公開講座を2018年5月19日リーバズプラザ古賀にて開催させていただきました。「足の大切さ・健康な足づくりのサポート」をテーマに、宗像市、福津市、古賀市に在住の市民の皆様へ足の大切さについて知って頂くきっかけになったのであれば幸いです。当日は大変多くの皆様にご列席頂き大変盛況な会になりました。また運営にご協力いただいたスタッフの皆様にも重ねて深く感謝申し上げます。



▲リーバズプラザ古賀での市民公開講座の運営スタッフ



「フットケアの日」とは?

足病変の早期発見と、足切断からの救済を促し、フットケアの正しい知識が広く普及していくことを願い、2012年に日本フットケア学会、日本下肢救済・足病学会、日本メドトロニックによって、2月10日が「フットケアの日」として制定されました。

▲2月10日「フットの日」啓発ポスター



医療法人たけうち
六本松

足と心臓血管クリニック

院長

竹内 一馬

日本循環器学会循環器専門医
日本脈管学会脈管専門医
日本内科学会認定内科医
日本外科学会外科専門医



院長あいさつ

健康に過ごすためには歩くことが重要です。足は第二の心臓ともいわれ、健康の源です。「健康は足元から!!」一人でも多くの患者さんに、元気な足で健やかな生活を送っていただくことを願って問題解決に取り組んでいきます。

足と循環器というあまり関連がないように思われがちですが、実は循環器系の疾患をお持ちの患者さんが足の疾患を併発される方が少なくありません。

当クリニックは、足の病気についても専門に扱うクリニックです。単に循環器系の治療を行うだけでなく、それに関連する足の病気の治療も適切に行い、また足の病気にならないような指導やケアもしっかりと行います。「足と心臓血管」に関して、できるだけ質の高い診療と心のこもったケアと技術を提供できるようにスタッフ一同で頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

開院にあたって「3つの想い」

一つ目は、「疾病による下肢の切断を少しでも減らしたい」という想いです。足に何らかのトラブルを抱えた患者さんは増加していくことが予想されるなか、日本では、このような患者さんを総合的に診療している病院は極めて少ないのが現状です。脈管(心臓・血管)専門医として、外科専門医として今までの実績を生かして、足や心臓血管にトラブルを抱えた患者さんを救いたいと考えています。

二つ目は、大学病院や民間の大病院のように大きな組織での横断的診療ではなく、フットワーク軽く、患者さん個々のこと考えた「テーラーメイドの診療を行いたい」という想いです。

三つ目は、「地域医療に根ざした高齢者医療(老年医学)の一環としてお年寄りに優しい医療をしたい」という想いです。血管を含め身体が超人的に若返ることはありません。加齢という老いを受け入れながらも健やかな血管・筋骨格を維持して、患者さんの生活の質を保つサポート役になりたいと願います。

診療内容

足病・フットケア・フットウェア・インソール・循環器科・一般内科

巻き爪(陥入爪):VHO/3TO治療法、タコ(胼胝)、糖尿病が原因の足の病気(糖尿病足病変、シャルコー足など):マゴット療法、足(下肢)の血管が浮き出たりコブになっている(下肢静脈瘤)、足のむくみ(浮腫)、冷え症・しもやけ、足の変形(外反母趾など)、その他の症例(イボ・靴ずれ・乾燥・角化・亀裂など)

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	◎	○	○	○
14:30~18:00	○	◎	○	—	○	—

受付は診療終了30分前まで ◎はインソール外来も併設
【休診日】木・土曜の午後、日曜・祝日

六本松 足と心臓血管クリニック

〒810-0035 福岡市中央区梅光園1丁目1-11 六本松パークホームズ 1F
TEL 092-707-3828 092-707-3826(予約専用) FAX 092-707-3827
ホームページ: <http://ashitoshinzo.com>



たけのしたクリニック

内科・糖尿病内科

院長

竹之下 博正

日本内科学会認定医
日本内科学会 総合内科専門医
日本糖尿病学会 糖尿病専門医



院長あいさつ

私自身これまで多くの先生方や患者さんとの出会いに助けられ、内科・糖尿病の専門医として成長させていただきました。もっと患者さんの近くで共に歩む医療を提供できないかと思い、開業させていただきたく思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

かかわる全ての方にとって価値ある 健やかな未来を創造します

医師として内科医を選んだ時に、何でも診られる凄腕の師匠(今で言うジェネラリスト)に出会いました。そんな医師に憧れ、診療しているうちに「糖尿病という病気の支援にはアーティスティックな要素が必要」と言った別の師匠に出会い、糖尿病専門医を目指すようになりました。そこで、糖尿病患者さんが足切断になっている現状に直面し、「そんな時に内科医は何かできないか?」と思い、循環器診療を学んだあとに足病の治療を学びに京都へ国内留学をさせてもらいました。そのころから、糖尿病合併症の予防をテーマとして診療をしております。福岡ではNPO法人「足もと健康サポートねっと」の活動も行っております。

糖尿病合併症予防は医師だけではできません。病気に精通したスタッフと共に、医療機関だけでなく、保健師や調剤薬局薬剤師とチームを組んで、患者さんの生活の舞台である地域を考えながら診療していく事が大切です。これは唐津地域での診療で学びました。病気があっても共に楽しい人生を歩んで行けるような支援をしていけるクリニックを目指し、患者さんはもちろん、私たちも共に成長し、楽しい未来を創るクリニックになれるよう努めて参ります。

診療内容

一般内科・糖尿病内科・フットケア・足病変治療・禁煙外来

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~13:00 (最終受付12:30)	●	●	●	●	●	●	×
14:00~18:00 (最終受付17:30)	●	●	●	●	●	×	×

休診 日曜・祝日・土曜午後

たけのしたクリニック

〒819-015 福岡市西区愛宕4丁目13-4
TEL 092-834-3211 FAX 092-834-3218
ホームページ: <http://takenoshita.net>

